

所管課	教育推進部青少年育成課												
施策の大綱	まちづくりの目標(章)	施策分野(節)	施 策										
	第3章 元気創造都市	05 青少年育成	02 青少年の体験活動を充実する										
事業	事業：青少年地域活動事業							整理番号 0596					
目的	<p>・地域における青少年の有害な環境を浄化し、健やかに育つ環境づくりを推進するとともに市民に対し青少年の健全育成に対する取組みの啓発を図る。</p> <p>・地域における青少年育成団体に働きかけ、青少年に対し、さまざまな体験の機会を提供することで、地域の人々との交流を促進する。</p>												
目標	各団体が行う体験活動へ参加する青少年の数を今年度比10%増をめざす。												
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)	4,462	コスト情報・評価	総コスト(千円)	10,810	総合評価	A	妥当性 A					
	一般財源	4,462	内訳	事業費	4,462			効率性 A					
	国府支出金	0		人件費	6,348			有効性 A					
	地方債	0		公債費	0	評価理由	地域の青少年育成団体による様々な体験活動が実施され、多くの青少年がイベントに参加することができたため。						
	その他特定財源	0		一人あたり(円)	96								
				世帯あたり(円)	229								
貢献度	施策に対する事業貢献度	A	根拠	青少年育成団体が機能して、青少年の体験活動が多く行われている。									
今後の方向性	若年層の社会参加を促すための基盤づくりを検討する。												

事業優先順位	1	細事業：青少年健全育成事業						整理番号 02						
目的	市内の各地域において、行事やイベントを企画運営するなどして、青少年と地域住民の交流を図ることで、青少年の健全育成を図る。また、子どもたちに安全・安心なまちにするための取組みを進めることで、住民への意識の定着を図る。													
目標	青少年団体が主催する行事・イベントへの参加周知の拡大を図る。													
事業実施主体	委託	事業開始年	昭和58年度	根拠法令										
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)	4,424	比 較	コスト情報・従事職員数	平成24年度	比 較	平成24年度	比 較						
	一般財源	4,424		内訳	総コスト(千円)		7,995							
	国府支出金	0			事業費		4,424							
	地方債	0			人件費		3,571							
	その他特定財源	0			公債費		0							
		0			一人あたり(円)		71							
		0			世帯あたり(円)		170							
				参考	職員数(人)		0.45							
					再任用職員数(人)		0.00							
今後の方向性	若年層への地域活動への参加の働きかけを強化する。													
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	市民全員。									
	A	A	A											

## 事業：青少年地域活動事業

1. 子ども自身の生きる力を育む取り組みや、社会性に富んだ豊かな心を育む活動を推進するため、本市の青少年育成団体で組織する青少年育成団体連絡会※に事業を委託し、地域住民と協働しながら、青少年健全育成活動の促進を図った。

※青少年育成団体連絡会

…市青少年指導員連絡協議会、市青少年健全育成協議会、市こども会育成連合会の三団体による連絡調整組織のこと。

## 細事業：青少年健全育成事業

家庭や学校、地域社会が一体となって青少年の健やかな成長を援助する青少年健全育成協議会と連携し、地域ぐるみの青少年育成活動を啓発・推進するため、以下の活動を実施した。

### 1. 地域活動の活性化を図る活動

家庭・学校・地域をはじめとする地域コミュニティによる活動として、各中学校区青少年健全育成会が主体となり、それぞれの地域性を生かしたイベントやウォークラリー、コンサート等の青少年健全育成活動を展開した。

### 2. 地域活動の活性化を図る活動

新しい時代の社会状況や課題に対応できる青少年を育成するため、野外活動やイベントを通じて、青少年の社会性を育む活動を推進した。

#### (1) 学びの森事業

子ども達が、自然の中で様々な活動に挑戦し、楽しさや困難さを仲間たちと分かち合うことで、創造力、忍耐力、社会性を養い、問題解決の知恵と力をつけることを目的に実施した。

実施日 平成24年8月3日（金）～5日（日）（2泊3日）

場 所 奈良県天川村洞川キャンプ場

参加者 小学4年生～中学生48名

#### (2) 第21回青少年音楽フェスティバル

日頃の音楽活動の成果を発表、鑑賞する場を提供することにより、音楽に親しむ喜び、楽しさを仲間と共に分かち合うことを目的に実施した。

実施日 平成24年11月18日（日）

場 所 市民交流センター

出 演 団体13グループ40名、来場者 約120名

### 3. 青少年が健やかに育つ環境をつくる活動

青少年が健やかに育つ環境づくりは、市民の理解と意識の高揚が必要であるため、地域全体での取り組みを行うための啓発活動を実施した。

#### (1) 広く市民の意識の高揚と関心を深めるため、青少年健全育成標語の募集を行い、最優秀作品として「心の手つなぎあわせて 1つの輪」を選定した。

#### (2) 「こども110番の家」運動

子どもたちを犯罪から守るため、「こども110番の家」プレートを製作・配布した。

#### (3) 街頭パトロールの実施

年間を通じて校区単位ごとに青少年の街頭指導を行うとともに、特に夏祭り等の各地域の行事に重点を置き、街頭指導を行った。また、関係機関と各校区合同で次のパトロールを実施した。

・平成25年1月9日（水）・10日（木） 長野、西代戎周辺パトロール